

令和6年度 定時総会

議 案 書

日 時 令和6年6月20日(木) 午後1時30分

場 所 アクシスかつらぎ 多目的ホール

公益社団法人 伊豆の国市シルバー人材センター

電 話 055-948-9526

FAX 055-948-9682

令和6年度 定時総会次第

第1部 定時総会

1 開 会 の 辞

2 理 事 長 挨 拶

3 来 賓 祝 辞

4 表 彰

5 議 長 選 出

6 資 格 審 査 報 告

7 議事録署名人選出

8 報 告 事 項

報告第1号 令和5年度事業報告について … P. 3

9 決 議 事 項

第1号議案 令和5年度決算の承認について … P. 20

監査報告 … P. 28

10 議 長 退 任

11 閉 会 の 辞

第2部 講演

寄席 「吉原の落語家 ふられ亭扇痴 様」 … P. 38

令和6年度 永年在籍表彰者名簿

表彰規程第2条第1項第1号

会員として10年在籍した者で、センターの発展に寄与した者(23名)

(敬称略)

会員番号	会員氏名	地 区
1645	内 田 三 夫	蕤山
1646	内 田 武	蕤山
1647	飯 塚 治 一	蕤山
1655	小 池 成 治	蕤山
1656	土 屋 建 次	蕤山
1658	佐 野 勝 己	蕤山
1659	武 田 豊	蕤山
1664	河 原 塚 昌	蕤山
1665	関 森 伸 哉	蕤山
1670	北 村 礼 子	蕤山
2640	丹 澤 昇 二	長岡
2641	土 佐 谷 治 夫	長岡
2644	山 口 貢	長岡
2649	関 野 恵 美 子	長岡
2652	伊 藤 久 美 男	長岡
2654	金 子 哲 夫	長岡
1652	佐 藤 輝 子	大仁
3663	野 末 晴 隆	大仁
3665	杉 山 浩	大仁
3666	高 井 健 治	大仁
3667	佐 藤 善 作	大仁
3673	杉 山 千 秋	大仁
3676	川 口 昭 一	大仁

報告第1号

令和5年度 事業報告について

公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センターの令和5年度の事業を定款第36条第2項の規定により、総会に報告する。

令和6年6月20日提出

公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター

理事長 関 森 伸 哉

令和5年度 事業報告

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センターは、平成2年の設立以来33年間にわたり、地域の高齢者へ就業機会の確保・提供をすることにより、働くことを通じて喜びや生きがいの充実と社会参加の推進を図ることによって、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に事業を推進してきました。

昨年5月、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「5類」へ移行したことを受けて、市内での行事や地域での活動が再開されるとともに、景気も緩やかな回復傾向にあります。しかし、不安定要素としての中東情勢・ウクライナ情勢の緊迫化や米国景気の悪化も懸念されており、不透明な経済情勢の影響が当センター事業にも出ています。

このような状況の中で、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神に基づいて、伊豆の国市のご支援や各種団体及び発注者のご協力をいただきながら、財政の健全化と事業運営の効率化を進めるとともに、会員の確保・拡大、就業機会の拡大、安全・適正就業の推進に努め、地域社会に貢献することを主たる目的に事業の拡充・見直しに取り組みました。

その結果、令和5年度の事業実績は、請負・委任契約の受注件数 1,412 件（前年度対比 6.1%減）、契約金額 196,323,386 円（前年度対比 9.5%減）、就業延人員 35,845 人日（前年度対比 12.2%減）。派遣契約の受注件数 43 件（前年度対比 19.4%増）、契約金額 100,329,845 円（前年度対比 38.5%増）、就業延人員 13,510 人日（前年度対比 30.1%増）という結果となりました。

以下、主な事業の実施状況について報告します。

1 会員の確保・拡大

(1) 入会の促進

毎月20日の入会説明会に加え、毎週水曜日に就業相談員による個別面談を実施して新規入会者の増加を図りました。

(2) 退会の抑制

未就業会員に随時個別面談や電話等による就業(求人)情報の提供を行い、会員としていつまでも活躍できる環境整備を図りました。

(3) 女性会員の増加

女性限定の講座等を開催し会員との交流を通じ、センターの魅力をPRすることで女性の新規入会に努めました。

2 就業機会の拡大

(1) 就業先の開拓

就業開拓の方法等を見直し、多くの会員に就業機会を紹介できる体制整備を図りました。

(2) 会員の技術・技能の向上を図るため、以下の講習会を実施しました。

- ・草刈機講習会：後継者の育成を図る
- ・調理補助スタッフ講習会、清掃スタッフ補助講習会、学童保育補助員育成講習会：未就業会員に除草作業等を紹介して就業者の増加を図る

(3) 就業相談の活性化

毎月 20 日の入会説明会開催の外、就業相談員を設置するなどして、きめ細やかなマッチングを行うとともに、相談等を通じて会員一人一人の潜在能力の掘り起こしに努めました。

(4) 独自事業の推進

独自事業推進委員会を設置して「蛭ヶ島茶屋」の独自事業の活性化を図るとともに、新たな独自事業の開拓と会員の就業機会の拡大を図りました。

3 安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の推進

安全・適正就業委員及び職群班が中心となって安全パトロールを実施し、安全就業の周知徹底を図りました。

(2) 安全意識の向上

就業前の「KY チェックシート(危険予知チェック)」を活用して会員一人ひとりの安全意識の向上を図りました。

(3) 就業の適正化

ローテーション就業の推進やワークシェアリングの徹底により、特定の会員に仕事が集中しないよう、就業の公平性と未就業会員の就業確保に努めました。

4 運営組織の活性化

(1) 運営組織の活性化

職群班リーダー会議を開催し、各職群班が抱える課題を共有するとともに、解決策を検討しました。

また、センター事業発展のため先進事例等の調査研究を実施しました。

(2) 会員組織の活性化

女性会員の職群班の枠を超えた交流を実施しました。

他市センターとの女性会員間の交流を実施しました。

(3) 事務局組織の活性化

各種研修会への参加及び他センターとの連携により職員の資質向上を図りました。

また、事業を円滑かつ効率的に推進するために毎月職員会議を実施しました。

5 SDGsへの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、会員の方々の希望や能力に見合った就業を通じて、健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上と活性化に貢献しています。

当センターは、伊豆の国市をはじめ関係機関と連携し、一人でも多くの高齢者の方々に会員となつていただくとともに、センターの役割を十分に発揮することにより持続可能な社会の実現を目指しています。

事業実施状況

1. 会議等

(1) 総会

月 日	場 所	種 別	事 項
令和5年 6月15日	伊豆の国市 アクシス かつらぎ 多目的ホール	令和5年度 定時総会 出席者 (39名)	1. 報告事項 ▶ 令和4年度事業報告について 2. 議決事項 ▶ 令和4年度決算の承認について ▶ 監査報告 ▶ 役員（理事・監事）の選任について

(2) 理事会

月 日	場 所	種 別	事 項
令和5年 5月15日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第1回 (13名)	1. 議決事項 ▶ 令和4年度事業報告（案）の承認について ▶ 令和4年度収支決算書（案）の承認について（会計監査報告） ▶ 令和5年度定時総会開催内容の承認について ▶ 永年在籍表彰者の承認について 2. 協議事項 ▶ 令和5年度定時総会担当等について 3. 報告事項 ▶ 代表理事等の理事会に対する職務執行状況の報告について ▶ 委員会報告について ▶ 3月の入会・退会者について ▶ 3月の事故報告について
令和5年 6月15日	伊豆の国市 アクシス かつらぎ 会議室2	第2回 (13名)	1. 議決事項 ▶ 理事長、副理事長、常務理事選定に関する件

<p>令和5年 7月10日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>第3回 (12名)</p>	<p>1. 議決事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター 安全・適正就業推進委員会運営要綱の一部改正について ➤ 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター 普及啓発委員会運営要綱の一部改正について ➤ 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター 就業開拓委員会運営要綱の一部改正について <p>2. 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 令和5年度委員会個別事業計画について ➤ 会員資格の取得及び会費の負担について <p>3. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 各委員会報告について ➤ 4月～6月の入会・退会者について ➤ 4月～6月の事故報告について ➤ 総会の出席者、議決権行使書等の状況について
<p>令和5年 9月11日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>第4回 (13名)</p>	<p>1. 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 会員全体会議の実施について <p>2. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 駐車場整理業務について ➤ 令和5年度全体奉仕作業の実施について ➤ 各委員会の報告について ➤ 7～8月の入会・退会者について ➤ 7～8月の事故報告について
<p>令和5年 11月14日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>第5回 (13名)</p>	<p>1. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 12月2日(土)全体会議の中止について ➤ 1月19日(金)令和5年度新年会の開催について

<p>令和5年 12月11日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>第6回 (11名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 議決事項 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター 令和5年度収支補正予算第1号(案)の承認について 2. 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター 事務費規程の一部改正について ➤ 令和5年度新年会の開催について 3. 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 代表理事等の理事会に対する職務執行状況の報告について ➤ 各委員会報告について ➤ 9～10月の入会・退会者について ➤ 9～10月の事故報告について
<p>令和6年 2月19日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>第7回 (11名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 議決事項 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター 事務費規程の一部改正について ➤ 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター 職員給与規程の一部改正について ➤ 令和6年度役員賠償責任保険への加入について 2. 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 期中監査の報告について ➤ 各委員会報告について ➤ 11～1月の入会・退会者について ➤ 11～1月の事故報告について ➤ 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センターにおけるハラスメントの防止に関する基本方針について

<p>令和6年 3月18日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>第8回 (12名)</p>	<p>1. 議決事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 令和5年度収支補正予算第2号(案)の承認について ➤ 令和6年度事業計画(案)の承認について ➤ 令和6年度収支予算(案)の承認について ➤ 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター 独自事業推進委員会の設置について <p>2. 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 役員選定について ➤ 令和6年度個別事業計画(案)について <p>3. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 各委員会報告について ➤ 2月の入会・退会者について ➤ 2月の事故報告について
-----------------------	--	----------------------	---

2. 監査、指導等

月 日	場 所	種 別	事 項
<p>令和5年 5月10日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>決算</p>	<p>監査事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 前回の期中監査指摘事項に関すること ➤ 令和4年度収支決算に関すること ➤ 令和4年度事業報告に関すること
<p>令和5年 11月14日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>期中</p>	<p>監査事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 令和5年度事業計画の業務執行状況の確認 ➤ 令和5年度収支計算書の確認 ➤ 現金・預金に関する取引状況の確認 ➤ 未収金・未払金リストの確認等

3. 各委員会

(1) 安全・適正就業推進委員会

月 日	場 所	種 別	事 項
令和5年 7月14日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第1回 委員会 (9名)	議 題 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 委員長・副委員長の選任について ➤ 令和5年度委員会個別事業計画について ➤ 伊豆市との合同安全パトロールについて
令和5年 7月19日	静岡労政会館	研修会 (4名)	内 容 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 県シ連 安全・適正就業推進委員会 講演「危険予知トレーニングで事故を防止する」 講演「愛知県連合会における安全・適正就業のための取組について」
令和5年 9月20日	伊豆の国市 伊豆市	抜き打ち 安全 パトロール (2名)	内 容 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 草刈り作業 (守山西公園) ➤ 草刈り作業 (伊豆汚泥処理場)
令和6年 1月18日	伊豆の国 市役所	講習会 (11名)	内 容 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 高齢者ドライバーのための危機予測 トレーニング (KYT) 研修
令和6年 3月5日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第2回 委員会 (1名)	議 題 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 令和6年度の個別事業計画 (案) について

(2) 就業開拓 (開発) 委員会

月 日	場 所	種 別	事 項
令和5年 7月4日	修善寺農村 環境改善 センター	講習会 (当市12 名)	内 容 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 「刈払機取扱作業安全衛生教育」 講習 一般市民・会員対象 伊豆市シルバー人材センターとの 合同開催

令和5年 7月6日 ～7日	修善寺生きいきプラザ (2日間)	講習会 (当市8名)	議 題 ➤ 「調理スタッフ補助」講習 一般市民・会員対象 伊豆市シルバー人材センターとの 合同開催
令和5年 7月18日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第1回 委員会 (4名)	議 題 ➤ 委員長・副委員長選任について ➤ 令和5年度個別事業計画について ➤ 技能講習会の開催について ➤ 企業訪問について
令和5年 7月19日	伊豆の国市民 交流センター (大仁くぬぎ 会館)	講習会 (当市6名)	議 題 ➤ 「生き生きライフ整理術」講習 一般市民・会員対象 伊豆市シルバー人材センターとの 合同開催
令和5年 9月29日	狩野川 リバーサイド パーク	講習会 (8名)	内 容 ➤ 「草取り」講習 会員対象
令和5年 12月6日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第2回 委員会 (4名)	議 題 ➤ 今後の就業開拓の課題と在り方につ いて ➤ 企業訪問の訪問先と内容について ➤ その他の取組みについて
令和5年 12月8日 ～9日	伊豆の国市民 交流センター (大仁くぬぎ 会館) (2日間)	講習会 (当市12名)	議 題 ➤ 「児童クラブ補助員」講習 一般市民・会員対象 伊豆市シルバー人材センターとの 合同開催
令和5年 12月13日 ～19日	伊豆の国市民 交流センター (大仁くぬぎ 会館) (2日間)	講習会 (当市3名)	議 題 ➤ 「清掃スタッフ」講習 一般市民・会員対象 伊豆市シルバー人材センターとの 合同開催
令和6年 3月5日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第3回 委員会 (1名)	議 題 ➤ 令和6年度の個別事業計画(案)に ついて

(3) 普及啓発委員会

月 日	場 所	種 別	事 項
令和5年 7月13日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第1回 委員会 (6名)	議 題 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 委員長・副委員長選任について ➤ 令和5年度個別事業計画について ➤ 会報作成について
令和5年 8月29日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第2回 委員会 (6名)	議 題 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 会報作成について ➤ ふれあい広場参加について ➤ 奉仕作業実施について
令和6年 3月1日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第3回 委員会 (1名)	議 題 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 令和6年度の個別事業計画(案)について

(4) 独自事業推進委員会

月 日	場 所	種 別	事 項
令和5年 7月26日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第1回 委員会 (6名)	議 題 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 委員長の選任について ➤ シルバー人材センター独自事業について ➤ 委員会の事業計画について
令和5年 8月16日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第2回 委員会 (6名)	議 題 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 蛭ヶ島茶屋の現状と分析 ➤ 委員会の事業計画(案)について ➤ 独自事業の取り組みについて ➤ 今後の委員会の日程について
令和5年 9月20日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第3回 委員会 (6名)	議 題 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 独自事業(蛭ヶ島茶屋)の課題と今後の在り方について ➤ 独自事業(農業)の取り組みについて
令和5年 10月25日	伊豆の国市 伊豆市 農園	第4回 委員会 (5名)	内 容 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 伊豆市農園視察 ➤ 伊豆の国市農園候補地視察 ➤ 伊豆の国市市民農園視察

令和5年 11月22日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第5回 委員会 (6名)	議 題 ➤ 前回の視察での感想 ➤ 蛭ヶ島茶屋の活性化に向けての具体的な取り組み
令和5年 12月15日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第6回 委員会 (5名)	議 題 ➤ 蛭ヶ島茶屋におけるワークショップとミニマルシェの開催について
令和5年 12月24日	蛭ヶ島茶屋	イベント	内 容 ➤ 「ミニミニ祭り in 蛭ヶ島茶屋」 ワークショップとマルシェ
令和6年 1月17日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第7回 委員会 (6名)	議 題 ➤ 「ミニミニ祭り in 蛭ヶ島茶屋」の開催から見えた課題について ➤ 蛭ヶ島茶屋を独自事業として今後どのように運営していくか
令和6年 2月14日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第8回 委員会 (6名)	議 題 ➤ 1年間のまとめについて

(5) 配分金見積基準委員会

月 日	場 所	種 別	事 項
令和5年 7月25日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第1回 委員会 (6名)	議 題 ➤ 委員長の選任について ➤ センターの配分金に係る見積基準表の策定について ➤ 付帯業務に関する手当について
令和5年 8月25日	伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室	第2回 委員会 (7名)	議 題 ➤ 令和6年度単価契約業務一覧<見積基準表> (案) について

<p>令和5年 9月6日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>第3回 委員会 (7名)</p>	<p>議 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ インボイス制度に伴う、事務費の引き上げについて ➤ 見積算出に関する方向性について ➤ 静岡県内各市町の配分金単価（剪定・草刈）について ➤ 令和6年度単価契約業務一覧<見積基準表>（案）No.2について
<p>令和5年 9月19日</p>	<p>伊豆の国市 シルバー 人材センター 会議室</p>	<p>第4回 委員会 (7名)</p>	<p>議 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 令和6年度単価契約業務一覧<見積基準表>（案）の確定について

4. その他の事業

令和5年

月 日	会 議 内 容	場 所
4月19日	第1回東部ブロック事務局長会議	富士市高齢者就業センター
4月20日	入会説明会 2名	センター会議室
4月25日	第1回県シ連事務局長会議	静岡市労政会館
5月11日	春の全国交通安全運動街頭広報	市 内
5月19日	入会説明会 4名	センター会議室
5月31日	派遣元責任者講習会	静岡市商工会議室
6月12日	派遣事業事務担当者小勉強会	オンライン勉強会
6月20日	入会説明会 2名	センター会議室
6月21日	県シ連定時総会	静岡市労政会館
6月22日	全シ協総会(会長表彰及び安全就業優良賞受賞)	日本教育会館(東京都)
6月29日	市長訪問 役員3名	伊豆の国市役所
7月7日	就業開拓・会員拡大業務に携わる担当者研修会	男女共同参画センターあざれあ
7月19日	県シ連安全・適正就業研修会	静岡市労政会館
7月20日	入会説明会 0名	センター会議室
8月18日	入会説明会 0名	センター会議室
9月20日	入会説明会 3名	センター会議室
9月21日	秋の交通安全県民運動街頭広報	市 内
9月23日	運動セミナー	大仁くぬぎ会館
9月28日	東部ブロック職員研修会	富士市高齢者就業センター
10月20日	第2回県シ連事務局長会議	静岡市労政会館
10月20日	入会説明会 2名	センター会議室
11月20日	入会説明会 2名	センター会議室
11月28日	シルボンヌ全国大会2023 in 福岡	福岡県
12月19日	東部ブロック事務局長研修会議	富士市シルバー人材センター
12月20日	入会説明会 2名	センター会議室

令和6年

月 日	会 議 内 容	場 所
1月 1日	伊豆日日新聞PR広告掲載	伊豆日日新聞
1月18日	シルバー伊豆の国（新年号）発行	事務局
1月19日	入会説明会 3名	センター会議室
1月19日	東部ブロック女性職員研修会	富士市シルバー人材センター
2月7日	女性委員会研修会	男女共同参画センターあざれあ
2月8日	第3回事務局長会議	男女共同参画センターあざれあ
2月20日	入会説明会 10名	センター会議室
2月21日	県シ連職員研修会	男女共同参画センターあざれあ
3月19日	入会説明会 2名	センター会議室

令和5年度 会員数及び事業実績

1 会員の登録状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：人)

	前年度末 会員数	当 年 入会員数	当 年 退会員数	当年末 会員数	就業実 人員	就業率
男	358	37	38	357	277	77.6%
女	155	30	21	164	122	74.4%
計	513	67	59	521	399	76.6%

2 年齢階層・性別人員

(単位：人)

	64歳以下	65～69歳	70歳以上	合 計
男	6	44	307	357
女	6	35	123	164
計	12	79	430	521

3 受注件数と履行期間別件数

公共・民間別実績件数 (単位：件)

履行期間別受注件数

(単位：件)

公共事業		188
民間事業	一般企業	241
	個人・家庭	982
	独自事業	1
合 計		1,412

10日未満	399
10日以上1ヶ月未満	313
1ヶ月以上3ヶ月未満	501
3ヶ月以上6ヶ月未満	60
6ヶ月以上	139
合 計	1,412

4 公共民間事業実績

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：円)

	配分金	材料費等	事務費	合 計
公共事業	90,299,846	5,314,553	4,632,663	100,247,062
一般企業等	60,319,642	1,061,584	5,948,579	67,329,805
個人・家庭	20,771,805	3,846,924	2,079,545	26,698,274
独自事業	1,076,097	866,888	105,260	2,048,245
合 計	172,467,390	11,089,949	12,766,047	196,323,386
前 年 度 対 比 (%)				
公共事業	87.1	90.6	87.3	87.3
一般企業等	96.6	85.3	96.3	96.4
個人・家庭	92.3	86.9	92.3	91.5
独自事業	66.9	66.8	65.6	66.7
全 体	90.6	86.4	91.9	90.5

令和6年度定時総会議案書 第1号議案「令和5年度事業報告」修正版（修正部分赤字）

令和5年度 シルバー派遣事業実績（実施事業所）

公益社団法人静岡県シルバー人材センター連合会 伊豆の国市事務所

	①受注 件数 (件)	②仕事の分類別 派遣労働登録会員数(人)			③派遣 就業実 人員 (人)	④派遣就業 延人員(人日)	⑤契約金額(※円単位で記入のこと)		
		男性	女性	合計			会員賃金	手数料等	合計
仕事 の 分 類 別 実 績	管 理 的 職 業	0	0	0	0	0	0	0	0
	専 門 的 ・ 技 術 的 職 業	2	6	1	7	641	3,248,232	965,458	4,213,690
	事 務 的 職 業	3	4	6	10	872	5,426,760	1,596,298	7,023,058
	販 売 の 職 業	2	0	1	1	428	2,587,586	783,904	3,371,490
	サ ー ビ ス の 職 業	13	19	8	27	3,458	13,755,867	3,913,064	17,668,931
	保 安 の 職 業	0	0	0	0	0	0	0	0
	農 林 漁 業 の 職 業	0	10	1	11	0	0	0	0
	生 産 工 程 の 職 業	1	2	1	3	226	948,335	246,332	1,194,667
	輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業	6	10	0	10	1,242	6,671,567	1,815,356	8,486,923
	建 設 ・ 採 掘 の 職 業	5	5	0	5	33	251,280	78,564	329,844
	運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等 の 職 業	11	67	19	86	6,610	46,036,749	12,004,493	58,041,242
	上 段 計	43	123	37	160	145	13,510	78,926,376	21,403,469
公 共 ・ 民 間 別 実 績	下 段 計	43				13,510	78,926,376	21,403,469	100,329,845
	公 共 事 業	33				10,599	65,419,601	17,615,544	83,035,145
	民 間 事 業 一 般 企 業 等	10				2,911	13,506,775	3,787,925	17,294,700
	個 人 ・ 家 庭	0				0	0	0	0

⑥手数料等のうち、
シルバー連合本部が
センターの諸経費として
割り当てた金額(円)

8,197,417

⑦派遣期間別受注件数(件)

10日未満	1
10日以上1ヶ月未満	4
1ヶ月以上3ヶ月未満	1
3ヶ月以上6ヶ月未満	0
6ヶ月以上	37
合 計	43

第1号議案

令和5年度 決算の承認について

公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センターの令和5年度の決算を定款第36条第2項の規定により、総会に報告するとともに、総会の承認を求める。

令和6年6月20日提出

公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター

理事長 関 森 伸 哉

貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	50,000	50,000	0
当座預金	883,562	752,371	131,191
普通預金	27,980,158	23,001,350	4,978,808
未収金	18,672,534	18,842,923	△ 170,389
仮払金	200,000	200,000	0
立替金	0	0	0
前払金	0	0	0
法人会計貸出金	0	0	0
流動資産合計	47,786,254	42,846,644	4,939,610
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	4,284,044	4,284,044	0
財政運営資金積立資産	23,000,000	23,000,000	0
車輛運搬具（剪定枝）	1	1	0
車輛取得資金積立資産	9,908,180	9,908,180	0
R4年度計画分設備取得資金積立金	4,000,000	2,000,000	2,000,000
特定資産合計	41,192,225	39,192,225	2,000,000
(3) その他固定資産			
建物	3,440,563	3,674,197	△ 233,634
建物附属設備	451,415	528,680	△ 77,265
構築物	164,476	343,901	△ 179,425
車輛運搬具	2,007,901	3,041,706	△ 1,033,805
什器備品	451,755	678,413	△ 226,658
保証金	21,000	21,000	0
預託金	21,560	21,560	0
その他固定資産合計	6,558,670	8,309,457	△ 1,750,787
固定資産合計	47,750,895	47,501,682	249,213
資産合計	95,537,149	90,348,326	5,188,823
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	13,546,495	14,661,857	△ 1,115,362
前受金	0	0	0
預り金	315,785	232,317	83,468
仮受金	10,000	0	10,000
賞与引当金	0	0	0
公益会計借入金	0	0	0
流動負債合計	13,872,280	14,894,174	△ 1,021,894
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	13,872,280	14,894,174	△ 1,021,894
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	81,664,869	75,454,152	6,210,717
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	81,664,869	75,454,152	6,210,717
負債及び正味財産合計	95,537,149	90,348,326	5,188,823

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	194,275,141	213,953,428	△ 19,678,287
受取配分金	171,391,293	188,676,781	△ 17,285,488
受取材料費等	10,223,061	11,540,364	△ 1,317,303
受取事務費	12,660,787	13,736,283	△ 1,075,496
独自事業収益	2,048,245	3,068,780	△ 1,020,535
(独)受取配分金	1,076,097	1,609,702	△ 533,605
(独)受取材料費	866,888	1,298,526	△ 431,638
(独)受取事務費	105,260	160,552	△ 55,292
労働者派遣事業等受託収益	8,197,417	5,899,795	2,297,622
労働者派遣事業等受託収益	8,197,417	5,899,795	2,297,622
受取会費	1,018,000	960,000	58,000
正会員受取会費	1,018,000	960,000	58,000
賛助会員受取会費	0	0	0
受取補助金等	24,000,000	24,000,000	0
受取連合交付金	12,000,000	12,000,000	0
受取(市)補助金	12,000,000	12,000,000	0
受取寄附金	0	0	0
受取寄附金	0	0	0
特定資産運用益	159	163	△ 4
特定資産受取利息	159	163	△ 4
雑収益	50,815	27,114	23,701
受取利息	453	437	16
雑収益	50,362	26,677	23,685
経常収益計	229,589,777	247,909,280	△ 18,319,503
(2) 経常費用			
事業費	218,542,138	240,425,615	△ 21,883,477
支払配分金	171,391,293	188,676,781	△ 17,285,488
支払材料費等	5,250,102	5,789,360	△ 539,258
(独)支払配分金	1,076,097	1,609,702	△ 533,605
(独)支払材料費	866,888	1,298,526	△ 431,638
職員基本給	11,631,102	13,459,890	△ 1,828,788
職員特別手当	4,299,131	4,422,507	△ 123,376
臨時雇賃金	2,465,349	2,419,338	46,011
職員諸手当	639,950	804,116	△ 164,166
法定福利費	3,083,564	3,294,098	△ 210,534
退職給付費用	637,700	607,220	30,480
福利厚生費	27,095	36,745	△ 9,650
会議費	960	250	710
旅費交通費	109,300	97,293	12,007
通信運搬費	689,322	618,846	70,476
減価償却費	1,740,031	1,285,374	454,657
什器備品費	130,680	235,320	△ 104,640
消耗品費	940,550	951,458	△ 10,908
修繕費	495,242	976,775	△ 481,533
印刷製本費	329,650	613,351	△ 283,701
光熱水料費	637,370	769,328	△ 131,958
賃借料	5,857,360	5,269,790	587,570
保険料	2,387,134	2,451,088	△ 63,954
諸謝金	168,000	222,940	△ 54,940
租税公課	662,604	867,039	△ 204,435
支払負担金	13,400	31,800	△ 18,400
委託費	2,339,583	3,082,803	△ 743,220
雑損失	0	0	0
教材費	0	0	0
作業適応訓練費	187,200	19,200	168,000
支払手数料	467,761	510,504	△ 42,743
貸倒損失	0	0	0
社会参加費	13,108	0	13,108
雑費	4,612	4,173	439

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	4,836,922	5,091,987	△ 255,065
職員基本給	1,139,813	1,412,910	△ 273,097
職員特別手当	420,003	464,240	△ 44,237
臨時雇賃金	0	0	0
職員諸手当	58,999	84,402	△ 25,403
法定福利費	302,902	347,313	△ 44,411
退職給付費用	62,300	106,780	△ 44,480
福利厚生費	48,880	3,899	44,981
会議費	37,800	53,542	△ 15,742
役員等旅費交通費	732,000	567,000	165,000
旅費交通費	71,932	36,900	35,032
通信運搬費	123,824	123,758	66
減価償却費	10,756	11,481	△ 725
什器備品費	0	0	0
消耗品費	48,533	64,082	△ 15,549
修繕費	0	2,142	△ 2,142
印刷製本費	203,423	189,709	13,714
光熱水料費	54,183	70,767	△ 16,584
賃借料	185,215	118,527	66,688
保険料	73,894	67,490	6,404
諸謝金	0	0	0
租税公課	37,918	41,749	△ 3,831
支払負担金	352,850	367,850	△ 15,000
委託費	831,952	920,554	△ 88,602
支払手数料	39,745	36,887	2,858
雑費	0	5	△ 5
経常費用計	223,379,060	245,517,602	△ 22,138,542
評価損益等調整前当期経常増減額	6,210,717	2,391,678	3,819,039
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	6,210,717	2,391,678	3,819,039
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
車輛運搬具売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
車輛運搬具除却損	0	0	0
過年度損失修正	0	0	0
過年度賞与引当金繰入額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	6,210,717	2,391,678	3,819,039
一般正味財産期首残高	75,454,152	73,062,474	2,391,678
一般正味財産期末残高	81,664,869	75,454,152	6,210,717
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
一般正味財産への振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	81,664,869	75,454,152	6,210,717

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
減価償却引当資産	4,284,044	0	0	4,284,044
財産運営資金積立資産	23,000,000	23,000,000	23,000,000	23,000,000
車輛運搬具(剪定枝)	1	0	0	1
車輛取得資金積立資産	9,908,180	2,000,000	0	9,908,180
令和4年度計画分設備取得資金積立金	2,000,000	0	0	4,000,000
合 計	39,192,225	25,000,000	23,000,000	41,192,225

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 から充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
減価償却引当資産	4,284,044	—	(4,284,044)	—
財産運営資金積立資産	23,000,000	—	(23,000,000)	—
車輛運搬具(剪定枝)	1	—	(1)	—
車輛取得資金積立資産	9,908,180	—	(9,908,180)	—
令和4年度計画分設備取得資金積立金	4,000,000	—	(4,000,000)	—
合 計	41,192,225	0	(41,192,225)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	5,562,738	2,122,175	3,440,563
建物附属設備	1,153,237	701,822	451,415
構築物	1,794,253	1,629,777	164,476
車輛運搬具(剪定枝)	8,921,124	8,921,123	1
車輛運搬具	8,036,470	6,028,569	2,007,901
什器備品	2,630,188	2,178,433	451,755
合 計	28,098,010	21,581,899	6,516,111

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
市補助金	伊豆の国市	—	12,000,000	12,000,000	—	—
連合会交付金	静岡県連合	—	12,000,000	12,000,000	—	—
合 計		—	24,000,000	24,000,000	—	—

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2に記載されているため省略する。

2. 引当金の明細

該当事項なし。

財 産 目 録

令和6年3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金	センター保管	シルバー人材センター事業運転資金	50,000	
	当座預金	ゆうちょ当座預金	シルバー人材センター事業運転資金	883,562	
	普通預金	静岡銀行菰山支店	シルバー人材センター事業運転資金	7,394,298	
	〃	伊豆の国農協菰山支店	シルバー人材センター事業運転資金	19,198,365	
	〃	伊豆の国農協田中支店	シルバー人材センター事業運転資金	1,046,502	
	〃	伊豆の国農協長岡支店	シルバー人材センター事業運転資金	340,993	
	未収金	受託事業収益188件他	シルバー人材センター事業運転資金	18,672,534	
	仮払金	蛭が島茶屋3月分材料費他	シルバー人材センター事業運転資金	200,000	
流 動 資 産 合 計				47,786,254	
(固定資産) 特定資産	減価償却引当資産	普通貯金 富士伊豆農協菰山支店	固定資産取得のための積立として 管理している	4,284,044	
	財政運営資金積立資産	普通貯金 富士伊豆農協菰山支店	公益目的事業の積立資産であり 事業運営資金として管理している	23,000,000	
	車輛運搬具(剪定枝)	タウンビバー1台	公益的事業資産として使用している	1	
	車輛取得資金積立資産	普通貯金 富士伊豆農協長岡支店	車輛取得のための積立として 管理している	9,908,180	
	令和4年度計画分設備取得資金積立金	普通貯金 富士伊豆農協菰山支店	公益目的事業の積立資産であり 設備取得資金として管理している	4,000,000	
	その他 固定資産	建物	大仁地区倉庫	公益目的事業として使用している	3,440,563
		建物附属設備	大仁地区倉庫	公益目的事業として使用している	451,415
		構築物	大仁地区倉庫	公益目的事業として使用している	164,476
		車輛運搬具	車輛 5台	公益目的事業として使用している	2,007,901
		什器備品	菰山倉庫他	公益目的事業として使用している	451,755
		保証金	自動車共済	公益目的事業としての出資金	21,000
		預託金	車輛 3台	自動車リサイクル料	21,560
		固 定 資 産 合 計			
	資 産 合 計				95,537,149
(流動負債)	未払金	会員配分金他	シルバー人材センター事業に供する 配分金の未払い額他	13,546,495	
	預り金	給与費	職員の社会保険料・所得税 ・住民税等	315,785	
	仮受金		保険金自己負担金等	10,000	
流 動 負 債 合 計				13,872,280	
負 債 合 計				13,872,280	
正 味 財 産				81,664,869	


監査報告書

令和6年5月9日

公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター
理事長 関森 伸哉 殿

公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センター

監事 土屋 建次 

監事 杉山 未彦 

私達は、公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センターの令和5年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳票並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。
- (2) 業務監査については、理事から実施事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。

2 監査の結果

- (1) 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センターの令和5年度の計算書類及びその附属明細書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センターの正味財産の増減の状況及び財政状態を適正に表示しているものと認める。
- (2) 公益社団法人伊豆の国市シルバー人材センターの令和5年度の事業報告及び附属明細書の内容は真実であり、法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

資 料

- 令和6年度 事業計画
- 令和6年度 収支予算書
- 令和6年度 収支予算書（注記）

公益社団法人 伊豆の国市シルバー人材センター 令和6年度 事業計画

I 事業運営の基本方針

人生100年時代を見据え、働く意欲のある高齢者がこれまでに培った能力や経験を活かし、生涯現役で活躍し続けられる社会環境を整えていくことが求められています。

シルバー人材センター事業では、地域の日常生活に密着した就業機会を提供するなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の維持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献し、シルバー人材センター事業におけるSDGs（「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標）に繋がります。

このような中、伊豆の国市シルバー人材センターでは、令和6年度における目標と取り組むべき具体的事業の方向性を定め、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと地域社会から「信頼され、魅力あるシルバー人材センター」を目指します。

これらのことを踏まえ、本年度は次の事業の推進に取り組んでまいります。

重点目標

1. 会員の拡大
2. 就業機会の拡大と開拓
3. 安全・適正就業の推進
4. 運営組織の活性化
5. シルバー事業の普及啓発・デジタル推進

数値目標

1. 会員数 550人
2. 就業率 78.2%
3. 受注契約金額(請負・委任事業) 222,700千円

II 実施計画

1、会員の拡大

(1) 入会促進の取組

- ① 毎月20日に実施する入会説明会にて、新規入会者にセンター事業の趣旨等を説明し、「共働・共助」での就業を促す
- ② シルバー派遣事業の拡大及び高齢者活躍人材確保育成事業の活用による新規会員を確保する
- ③ 伊豆の国市、商工会、ハローワーク等と連携した企業等への働きかけによる定年退職（予定）者層の入会を促進する

(2) 退会抑制の取組

- ① 未就業会員の状況を把握し、就業提供及び就業相談を実施して年齢や体力に応じた就業提供を行う
- ② 就業以外の活動によるセンター事業への参加を促すため、ゴールド会員に移行するまでの在籍年数を検討する

(3) 魅力あるセンターづくり

- ① ホームページで最新の就業情報を更新し、常時、就業状況等の閲覧、確認ができるようにする
- ② 会報「すまいる to すまいる」紙媒体の特徴を生かし、会員とセンターの架け橋となるべく毎月発行する
- ③ シルバー人材センターの知名度を高め、また地域住民との交流を図るため「シルバー祭り」を実施する

(4) 組織的取組

- ① 目標管理（PDCAサイクルによる目標管理）を通じて、会員確保と女性会員の拡大を図る

2、就業機会の拡大と開拓

(1) 就業先の開拓

- ① 労働者派遣事業の推進及び適正な対応のため、職員が派遣元責任者講習会を受講して資格を取得する
- ② 会員が希望職種に就けるよう、幅広い業種の開拓に取り組む
- ③ 高齢者世帯（特に女性独居世帯）の生活を支援する「お助け隊」の編成を検討する

(2) 就業の適正化

- ① 適正な受託業務に向けて請負の契約内容を検証し、派遣事業への見直しを図る
- ② 「適正な料金、賃金、配分金の水準の設定」の趣旨を念頭に置きつつ、高齢会員の特性を踏まえた料金設定を検討する

(3) 安全・安心就業の推進

- ① 安全就業基準の順守の徹底を図る
- ② 安全・適正就業推進委員会において事故原因や対策等を共有し、再発防止に向けた各種取り組みを進める

(4) 会員の技術・技能の向上

- ① 就業に役立つ実務講習や会員のスキルアップ、マナー向上のための講習会を実施する
- ② 剪定及び草刈り業務について、就業可能な会員の養成を図るため、グループ就業における就業会員の拡大及び養成方策を検討し、発注者の要望に応えられる体制づくりに努める

(5) 独自事業の推進

- ① 会員から新規独自事業のアイデアを募集するとともに、先進事例等を参考にし、新たな事業の展開を図るよう検討する
- ② 地域の憩いの場として蛭ヶ島茶屋の独自事業を推進し、雇用の維持を図る

3、安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の徹底

- ① 労働者派遣事業において、衛生委員会を開催（年6回）する
- ② 委員による就業現場の安全パトロールにより、安全就業の徹底を図るとともに、チェックシートの活用により事故の再発防止に取り組む
- ③ 適正就業ガイドラインの周知・活用に努め、会員及び発注者の理解と協力を得た適正就業を推進する
- ④ 健康維持のため、市が実施する健康診断を受診するよう会報等で促す

4、運営組織の活性化

(1) 運営組織の活性化

- ① 就業の拡大を図り、自主財源である事務費の安定的な確保に取り組む
- ② 事務事業の見直しや事務の効率化等により、経常経費の縮減に努める
- ③ 最低賃金や原材料費等の上昇を踏まえた配分金等の見直しを行う

(2) 会員組織の活性化

- ① 事務局長及び職群班・地域班リーダーとの連携を強化する
- ② 他市シルバー人材センターの女性会員間との交流を検討する

(3) 事務局組織の活性化

- ① 職員会議を毎月行い、問題提起と事務局体制の強化を図る
- ② 事務分担の明確化及び、事務マニュアルを整備する
- ③ 職員配置について、長期的な視点や育成の観点から適切な配置を行う

- ④ 職員の事務処理・企画立案能力を高めるため、県シ連等が開催する研修会に積極的に参加する

5、シルバー事業の普及啓発・デジタル推進

(1) シルバー事業の普及啓発

- ① ホームページやSNSを積極的に更新・活用し、最新の情報を提供することで、シルバー事業の周知を図るとともに、魅力あるセンターのPRを行う

(2) デジタル推進

- ① スマホ講習会の開催を継続することで、会員のデジタル技術の向上を推進し、LINEなどのSNSを活用した連絡体制を整える
- ② 「smile to smile」(シルバー会員専用のインターネットサービス) サービスの利用拡大を図り、センターと会員の利便性の向上を図るとともに、事務処理の効率化や簡素化に努める

令和6年度 収支予算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
受託事業収益	219,240,000	221,246,000	△ 2,006,000	
受取配分金	190,000,000	193,990,000	△ 3,990,000	会員配分金
受取材料費等	10,000,000	12,740,000	△ 2,740,000	
受取事務費	19,240,000	14,516,000	4,724,000	事務費12%(民間・家庭)、10%(公共)
独自事業収益	1,510,000	1,900,000	△ 390,000	
(独)受取配分金	800,000	1,000,000	△ 200,000	姪ヶ島茶屋会員配分金
(独)受取材料費	640,000	800,000	△ 160,000	
(独)受取事務費	70,000	100,000	△ 30,000	事務費12%
労働者派遣事業等受託収益	8,000,000	5,406,000	2,594,000	
労働者派遣事業等受託収益	8,000,000	5,406,000	2,594,000	派遣事業活動拠点委託料
受取会費	1,000,000	1,000,000	0	
正会員受取会費	1,000,000	1,000,000	0	会費2,000円
賛助会員受取会費	0	0	0	
受取補助金等	24,000,000	24,000,000	0	
受取連合交付金	12,000,000	12,000,000	0	国庫補助金
受取(市)補助金	12,000,000	12,000,000	0	市補助金
受取寄附金	0	0	0	
受取寄附金	0	0	0	
特定資産運用益	1,000	1,000	0	
特定資産受取利息	1,000	1,000	0	特定資産普通預金利息
雑収益	31,000	31,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	普通預金利息
雑収益	30,000	30,000	0	ヘルメット等の販売
経常収益計	253,782,000	253,584,000	198,000	
(2)経常費用				
事業費	248,154,777	249,114,000	△ 959,223	
支払配分金	190,000,000	193,990,000	△ 3,990,000	
支払材料費等	10,000,000	9,341,000	659,000	材料費立替等
(独)支払配分金	800,000	1,000,000	△ 200,000	
(独)支払材料費	640,000	800,000	△ 160,000	
職員基本給	13,452,115	11,885,000	1,567,115	職員給与(従事割合90.77%)
職員特別手当	5,087,910	4,724,000	363,910	職員賞与(従事割合90.77%)
臨時雇賃金	504,000	2,473,000	△ 1,969,000	臨時職員賃金(従事割合90.77%)
職員諸手当	775,539	664,000	111,539	職員諸手当(従事割合90.77%)
法定福利費	3,146,991	3,153,000	△ 6,009	社会保険料他(従事割合90.77%)
退職給付費用	653,544	656,000	△ 2,456	退職給付掛金(従事割合90.77%)
福利厚生費	32,678	42,000	△ 9,322	職員健康診断(従事割合90.77%)
会議費	18,000	8,000	10,000	会議等お茶代
旅費交通費	250,000	120,000	130,000	職員・会員等の旅費及び日当
通信運搬費	800,000	696,000	104,000	郵送料・電話料等
減価償却費	1,741,000	1,741,000	0	固定資産減価償却費
什器備品費	200,000	200,000	0	倉庫備品購入費
消耗品費	1,000,000	1,090,000	△ 90,000	コピー料及び事務用品・備品部品等の購入費
修繕費	800,000	560,000	240,000	車輛車検整備・機器等の修理費
印刷製本費	350,000	579,000	△ 229,000	会報・パンフレット・封筒等の印刷費
光熱水料費	700,000	940,000	△ 240,000	事務所・倉庫等の電気水道料
賃借料	5,800,000	5,996,000	△ 196,000	事務機器・車輛等の借上料
保険料	2,420,000	2,399,000	21,000	総合賠償保険・自動車任意保険等
諸謝金	800,000	301,000	499,000	講師謝礼・地域職群班長活動費
租税公課	4,014,000	2,272,000	1,742,000	消費税・固定資産税・自動車税等
支払負担金	34,000	34,000	0	講習会等
委託費	3,000,000	2,599,000	401,000	シルバーシステム使用料・事務所清掃委託等
雑損失	0	0	0	
教材費	0	10,000	△ 10,000	講習会教材等
作業適応訓練費	30,000	193,000	△ 163,000	講習会受講料等
支払手数料	600,000	501,000	99,000	口座振込手数料等
貸倒損失	0	1,000	△ 1,000	未収金等回収不能金
社会参加費	500,000	130,000	370,000	シルバー祭り等の経費
雑費	5,000	16,000	△ 11,000	

令和6年度 収支予算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
管理費	5,627,223	5,357,000	270,223	
職員基本給	1,367,886	1,162,000	205,886	職員給与(従事割合9.23%)
職員特別手当	517,367	462,000	55,367	職員賞与(従事割合9.23%)
臨時雇賃金	0	0	0	臨時職員賃金(従事割合9.23%)
職員諸手当	78,861	67,000	11,861	職員諸手当(従事割合9.23%)
法定福利費	320,004	324,000	△ 3,996	社会保険料他(従事割合9.23%)
退職給付費用	66,456	65,000	1,456	退職給付掛金(従事割合9.23%)
福利厚生費	3,323	5,000	△ 1,677	職員健康診断(従事割合9.23%)
会議費	83,000	60,000	23,000	永年表彰者記念品代
役員等旅費交通費	700,000	710,000	△ 10,000	理事・監事等の費用弁償
旅費交通費	139,326	110,000	29,326	職員・役員等の旅費及び日当
通信運搬費	150,000	130,000	20,000	郵送料・電話料等
減価償却費	12,000	11,000	1,000	固定資産減価償却費
什器備品費	0	0	0	
消耗品費	50,000	106,000	△ 56,000	事務用品購入等
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	250,000	222,000	28,000	封筒等の印刷費
光熱水料費	73,000	78,000	△ 5,000	事務所の電気水道料
賃借料	200,000	201,000	△ 1,000	事務所・事務機器等の賃借料
保険料	80,000	74,000	6,000	役員賠償責任保険・個人情報保険料
諸謝金	0	0	0	
租税公課	214,000	207,000	7,000	消費税等
支払負担金	417,000	417,000	0	県シ連等の負担金
委託費	855,000	851,000	4,000	公益申請・労務申請・事務所清掃委託料等
支払手数料	50,000	95,000	△ 45,000	法人会計口座振込手数料等
雑費	0	0	0	
経常費用計	253,782,000	254,471,000	△ 689,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 887,000	887,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	△ 887,000	887,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
車輛運搬具売却益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
車輛運搬具除却損	0	0	0	
過年度損失修正	0	0	0	
過年度賞与引当金繰入額	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	△ 887,000	887,000	
一般正味財産期首残高	75,454,152	75,454,152	0	
一般正味財産期末残高	75,454,152	74,567,152	887,000	
II 指定正味財産増減の部				
(1) 収益				
収益計	0	0	0	
(2) 費用				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
費用計	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	75,454,152	74,567,152	887,000	

令和6年度 収支予算書（注記）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
【投資活動収支の部】				
<投資活動収入>				
固定資産売却収入	0	0	0	
車輛運搬具売却収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	23,000,000	23,000,000	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
財政運営資金積立資産取崩収入	23,000,000	23,000,000	0	財政運営資金積立資産取崩
粉砕機保守経費資金取崩収入	0	0	0	
車両取得資金積立資産取崩収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
投資活動収入計	23,000,000	23,000,000	0	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	0	0	
車輛運搬具購入支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
建物購入支出	0	0	0	
建物附属設備購入支出	0	0	0	
構築物購入支出	0	0	0	
特定資産取得支出	25,000,000	25,000,000	0	
減価償却引当資産取得支出	0	0	0	
財政運営資金積立資産取得支出	23,000,000	23,000,000	0	財政運営資金積立資産積立
粉砕機保守経費資金支出	0	0	0	
車両取得資金積立資産取得支出	0	0	0	
令和4年度計画分設備取得資金支出	2,000,000	2,000,000	0	ユンボ、ダンプ購入資金積立
敷金・保証金等支出	0	0	0	
保証金取得支出	0	0	0	
預託金支出	0	0	0	
投資活動支出計	25,000,000	25,000,000	0	
投資活動収支差額	△ 2,000,000	△ 2,000,000	0	
【財務活動収支の部】				
<財務活動収入>				
財務活動収入計	0	0	0	
<財務活動支出>				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 2,000,000	△ 2,000,000	0	

2. 前年度予算額は、当年度予算額の科目に対応させて組み替えて表示している。

3. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超えて執行することができる。

4. 短期借入限度額は15,000千円とする。

第2部 講演

寄席

吉原の落語家 ふられ亭扇痴 様

プロフィール

本名 藤田 嗣（あきら）様。富士市在住の69歳。

高校・大学時代の落語研究会での経験を活かし、吉原本宿寄席をメインに、富士市内まちづくりセンターや富士宮市の公民館、吉原地区の文化祭への出演をはじめ、さまざまな施設への慰問活動を行っている。

座右の銘は「任に当たりて、他に譲りがたし」。

他にも、「MAUハンドベルリングーズ」のメンバーとして、慰問コンサート等にも精力的に取り組み、令和4年度富士市文化教育スポーツ奨励賞を受賞した“歌って話せるお節介なサラリーマン”。